

嚥下反射低下改善を期待

ミツバチ関連製品製造販売・山田養蜂場（岡山県鏡野町市場）のグループ会社で、健康食品開発販売のミコー（津山市小原）は、高齢などで衰えた嚥下反射（飲食物を飲み下す能力）の改善が期待できる健康食品を発売した。医療機関や福祉施設などに売り込む。

嚥下反射の低下は高齢者に多く、加齢や脳血管障害などによる神経伝達物質の減少が誘因とされる。食物や唾液を飲み込んだり、気管に入った飲

ミツバチ関連製品製造 食物をせきで取り除く力が弱まる、肺に異物が入り誤嚥性肺炎を起こすケースもある。

同社は、嚥下障害に悩む人は全国に200万人と推定している。

販売のミコー（津山市小原）は、高齢などで衰えた嚥下反射（飲食物を飲み下す能力）の改善が期待できる健康食品を発売した。医療機関や福祉施設などに売り込む。

ミコーが健康食品発売



低下了した嚥下反射の改善が期待できる健康食品「カプフィルム」（左）と「カプリング」

という。

トローチと独自開発フィルムタイプ

同社は「誤嚥性肺炎の予防や反射の改善を目指した健康食品としては世界初。食品材料を主要成分としており、安心して使える」としている。問い合わせは同社（0120-957-187）。

共同開発し、今回ミコーが製品化。重度の嚥下障害の場合、トローチではのどに詰まらせたまま開発した。いずれも3150円。医療機関などに販売するほか、一般向けに通信販売もある。

宮崎県内の老人福祉施設2カ所で02年、60～90歳を対象に臨床試験。嚥下反射時間が異常に長い8人にトローチを1日3回、1カ月間投与したところ、反射時間が短縮され、ほぼ正常値に近くなるという結果を測定した。

（小若菜美）